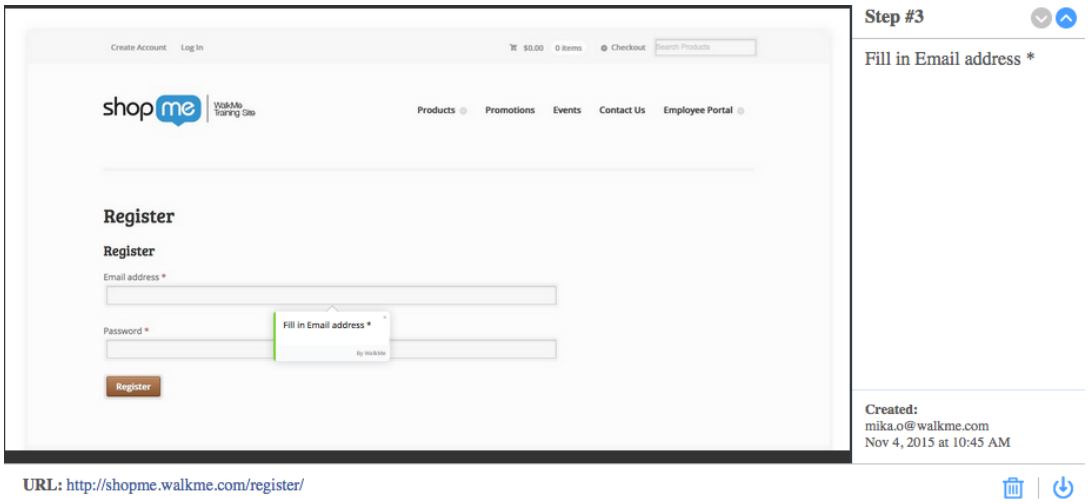
スクリーンショット

WalkMeは要素が選択されるたびにスクリーンショットを撮ります。 スクリーンショットでは、アイテムが作成されたURL、要素、およびバルーンの元構成を確認できます。



概要

スクリーンショットによってスマートウォークスルーの編集がさらに簡単になります。スクリーンショットを使用することで、同僚や主要な関係者と簡単かつ効率的な方法でコラボレーションやレビューができます。 スクリーンショットはビルドのQAまたはレビュー部分で特に役立ち、WalkMeエディタにアクセスできない他のチームメンバーと効果的にコミュニケーションが取れるようになります。 一般設定でこの機能を有効にすることでWalkMeがステップ、スクリーン要素のルールタイプで構築されたルール、ランチャー、スマートチップのキャプチャー・モードで要素をキャプチャーするたびにスクリーンショットが撮られます。
スクリーンショットの一般的な用途は以下の通りです：

- 最初にステップが固定された要素を表示します
- 正しい要素の横にランチャーまたはスマートチップが表示されていることを確認します
- ルールタイプにオンスクリーン要素が選択された際に選択された要素を確認します
- 稼働する前に、スマートウォークスルー、ランチャーおよびスマートチップを同僚と共有します

使用方法

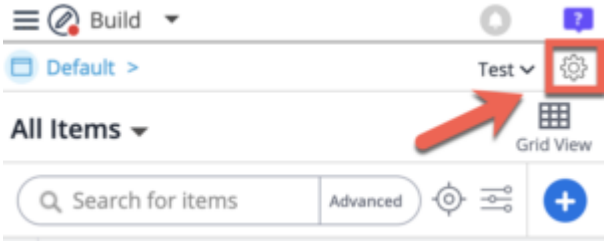
ステップ、ルール、スマートチップ、ランチャーの要素がキャプチャーされるとWalkMeはスクリーンショットを撮ります。 スクリーンショットには要素セレクターで強調表示された要素が含まれます。
ステップ、ランチャー、スマートチップの場合WalkMeはデザインおよび外観の設定に基づく要素に関連するWalkMeアイテムも表示します。 スクリーンショットにはURLキャプチャーされた時刻、キャプチャーされたアカウントの名前、およびアイテムに残されたメモに関する情報も含まれます。 アイテムを保存した後、スクリーンショットを個別に、またはスマートウォークスルー用に完全なセットとし

てダウンロードできます。

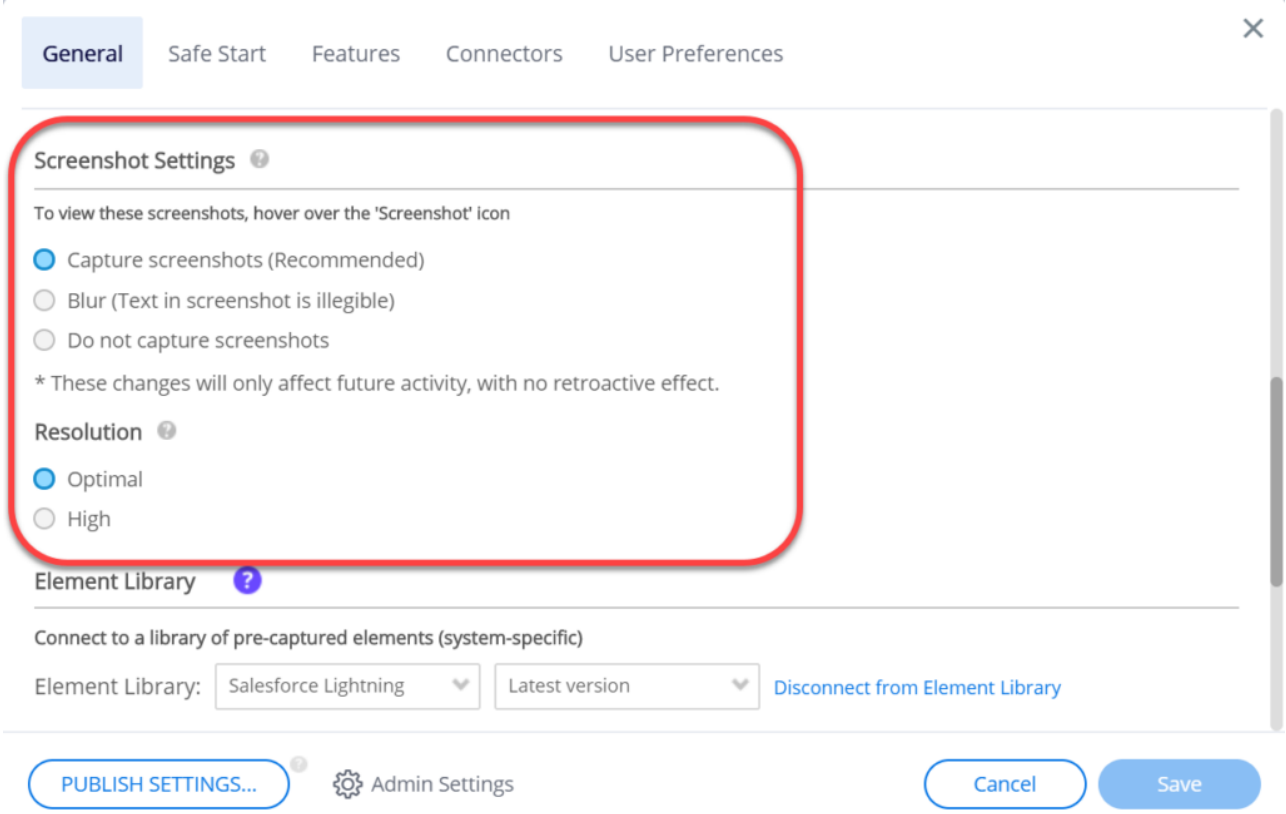
スクリーンショットを有効にする

スクリーンショット機能はデフォルトではすべてのWalkMeアカウントに対して無効になっています。要素を選択する際にスクリーンショットのキャプチャーを開始するには、[設定]メニューで有効にします。 既に作成されているアイテムはこの変更の影響を受けません。作成済みのアイテムのスクリーンショットをキャプチャーするには、要素を再キャプチャーする必要があります。

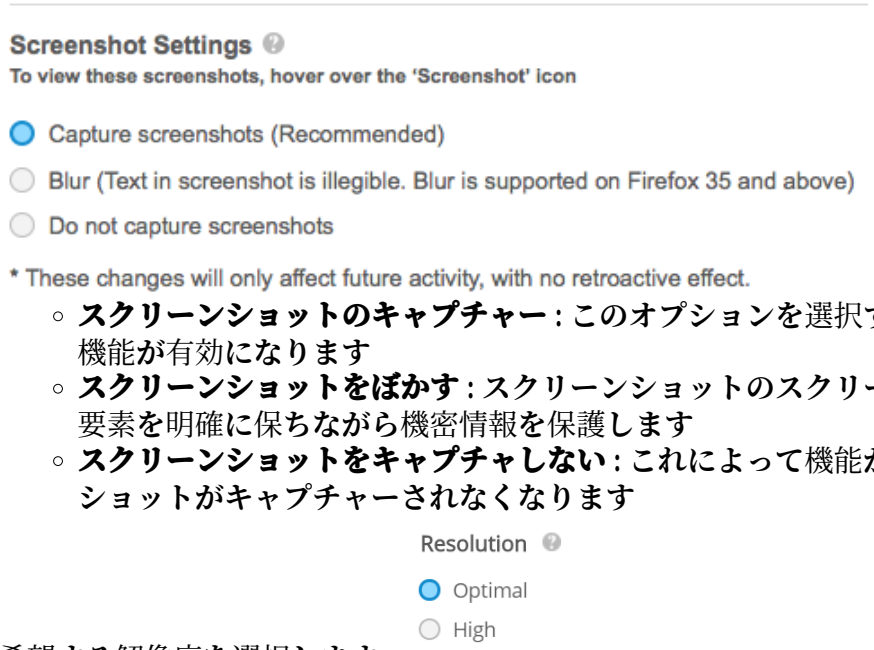
- エディタのヘッダーにある[Settings[設定）]をクリックします。



- [General[全般）]タブの[Screenshot Settings[スクリーンショットの設定）]を見つけます



- 以下の設定のいずれかを選択します :



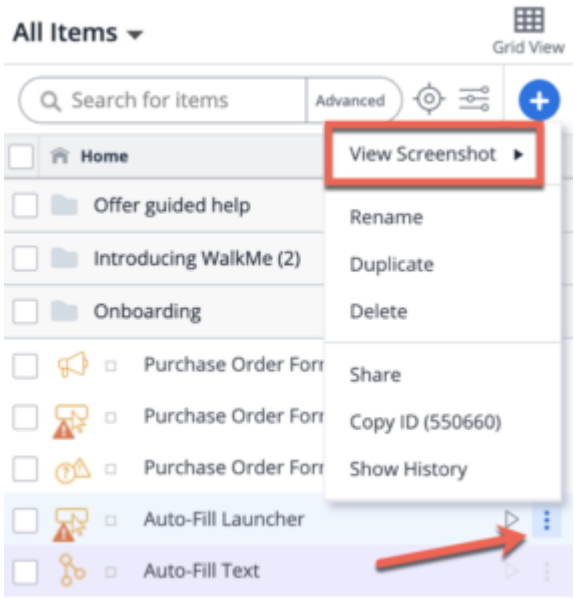
- **スクリーンショットのキャプチャー**：このオプションを選択することでスクリーンショット機能が有効になります
- **スクリーンショットをぼかす**：スクリーンショットのスクリーンをぼかすことでバルーンと要素を明確に保ちながら機密情報を保護します
- **スクリーンショットをキャプチャしない**：これによって機能が無効になると共にスクリーンショットがキャプチャーされなくなります

- 希望する解像度を選択します：
  - **Optimal（最適）**：デフォルトの設定 – 高いパフォーマンスを発揮するように最適化されています
  - **High（高解像度）**：元の解像度で画像を保存します

スクリーンショットの表示およびダウンロード

ルール、スマートチップおよびランチャー

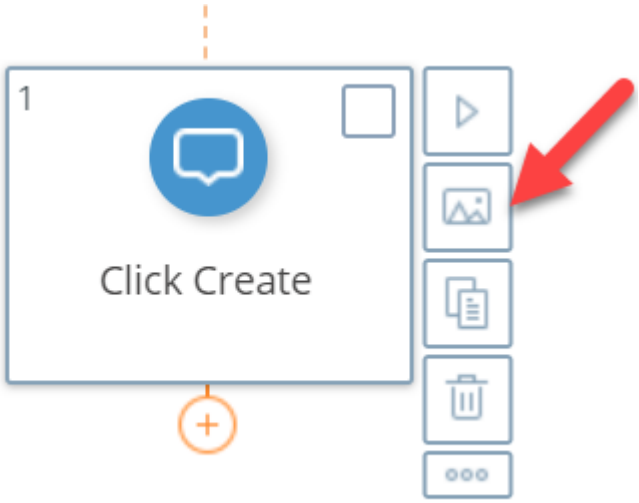
1. **ルール、スマートチップ、またはランチャーのオプションにカーソルを合わせます**
2. [View Screenshot（スクリーンショットの閲覧）]にカーソルを合わせます
3. **スクリーンショット・ウィンドウの右下にあるダウンロード・ボタンをクリックします**



スマートウォークスルー

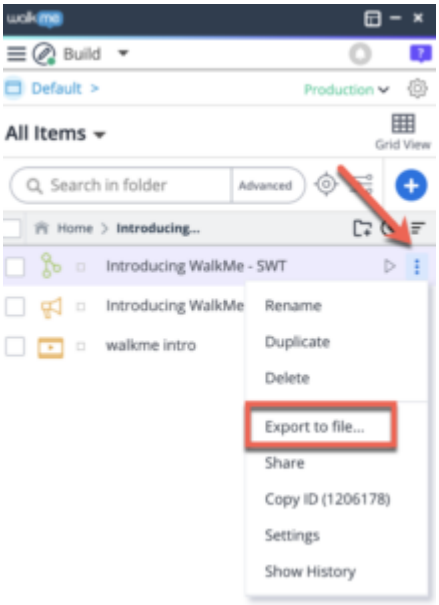
スマートウォークスルーのステップで1つのスクリーンショットをダウンロードするには :

1. **ステップにカーソルを合わせます**
2. **スクリーンショット・アイコンにカーソルを合わせます**
3. **スクリーンショット・ウィンドウの右下にあるダウンロード・ボタンをクリックします**

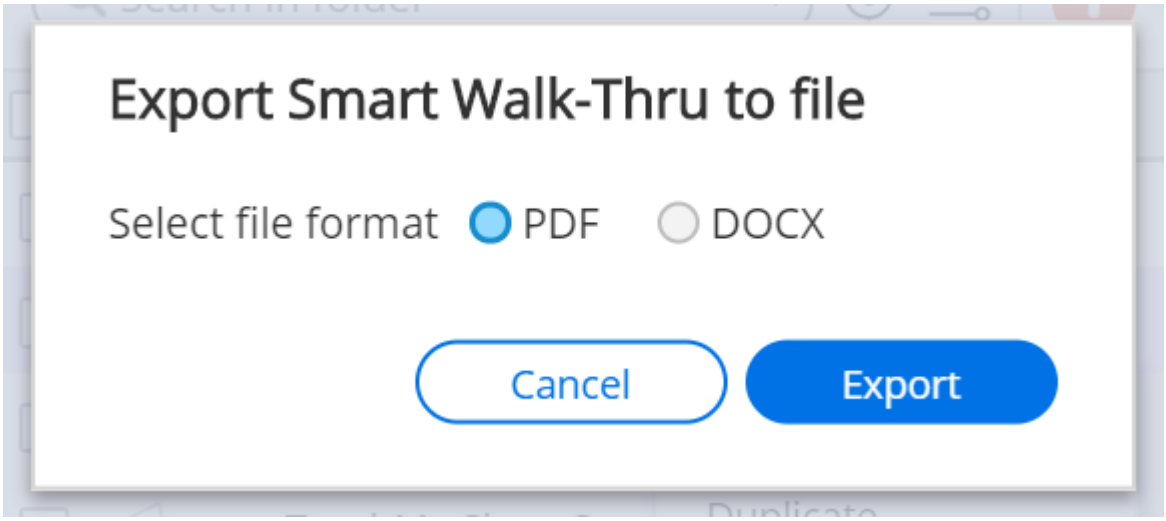


スマートウォークスルーですべてのスクリーンショットをダウンロードするには :

1. **スマートウォークスルーにカーソルを合わせると、鉛筆のアイコンが表示されます**
2. **鉛筆アイコンにカーソルを合わせます**
3. ***ファイルとしてエクスポート*を選択します :**



4. **エクスポート先の形式を選択します（オプションはPDFまたは DOCX**
5. **ソリューションに複数の言語がある場合は、エクスポートする言語を選択するよう求められます。**



6. **コンパイルが終了すると、エクスポートの場所を選択するよう求められます**
    - **マシン上で場所を選択すると、ファイルがそこにダウンロードされます**

試してみましょう

次回、承認のためにスマートウォークスルーを送信する際はスマートウォークスルーをPDFとしてエクスポートして、そのPDFを上司または同僚に送信してみてください。

注:

- **テキストのjQuery変数については、WalkMeからアクセスできない場合があるためスクリーンショットには示されません。**

関連リソース

- スマートウォークスルー
- スマートチップ
- ランチャー
- ルールエンジン